

あふれる笑顔

最高の笑顔

岩瀬日本
大学附属学校

飯泉沙雄

9月8日に茨城県の結城市にある結城市民文化センターにて、いきいき茨城ゆめ国体。いきいき茨城ゆめ大会の第2回ダンスコンテストが行われました。ダンスコンテストは、茨城国体のイメージソング「そして未来へ」にあわせて踊り、「いきいきゆめダンス2019」(ジョー・トバーツィン)の発表をともに審査された。誰でも参加できるもので、小さい子から大人まで、多くの団体が参加していた。

その中で国体ジャーナリストとして、参加された国体の方などに、取材を行いました。

二年連続優勝高校

土浦第二高等学校ダンス部の顧問の先生にインタビューしました。

イベントなどには、積極的に参加するようにしているの、今回のダンスコンテストもその一つとして参加したと答えてくれた。一日の練習時間と練習メニューを教えてくださいと聞く練習時間は約2時間で、最初にウォーミングアップをしてから、イベントに向けてこのダンスの練習をしていますと答えてくれた。

土浦第二高等学校ダンス部の部員にインタビューしました。

今回のイベントでは、どのような思いで踊ったのですかと質問すると、アスリートへ勇気を届けようように踊りましたと答えてくれた。土浦第二高等学校のダンスは、なぜ、息がピッタリ合うんですかと聞くと個人での練習をおこなわないようにしているからだと答えてくれた。

ダンス以外にも、あいさつを元気よく相手の目を見てしてくれてうれしかった。

編集後記

私はダンスコンテストを初めて見ましたが、各団体の個性が詰まっている。ダンスで思いを伝えていけるのが伝わりました。とてもおもしろかったです。



「いばらッキーとほい、ポーズ!!」